

戸塚土木ニュース

ハマロード・サポーター活動に対して 横浜西部読売会からごみ袋3,000枚をいただきました。

平成25年5月22日(水)、戸塚土木事務所において、横浜西部読売会戸塚支部 速水真也支部長より、戸塚区ハマロード・サポーターの活動に使うと、ごみ袋3,000枚の寄付があり、鈴木健一戸塚土木事務所長が受領しました。

いただいたごみ袋は、区内13のハマロード・サポーターの団体に配布し、道路の清掃などに使わせていただきます。

横浜西部読売会の皆様、ほんとうにありがとうございました。



速水横浜西部読売会支部長(左)と鈴木戸塚土木事務所長(右)

【ハマロード・サポーターとは】

ハマロード・サポーターの皆様には、道路の清掃活動や花植えなどの美化活動を行っていただき、土木事務所は清掃用具やゴミの回収・処分などの支援を行っている事業です。平成25年5月現在で戸塚区では13団体、約1,000の方がこの活動に参加していただいています。



ハマロード・サポーターの活動風景